

## 5 付加価値額

- \* 付加価値額は2兆8161億円
- \* 産業別では、「輸送用機械」が4343億円（構成比15.4%）で最も多い
- \* 地域別では、瑞穂町が3297億円（構成比11.7%）で最も多い

### (1) 産業別の状況

産業中分類別にみると、「輸送用機械」が4343億円（構成比15.4%）で最も多く、次いで「印刷・同関連業」が3590億円（同12.7%）、「電気機械」が3298億円（同11.7%）となっている。

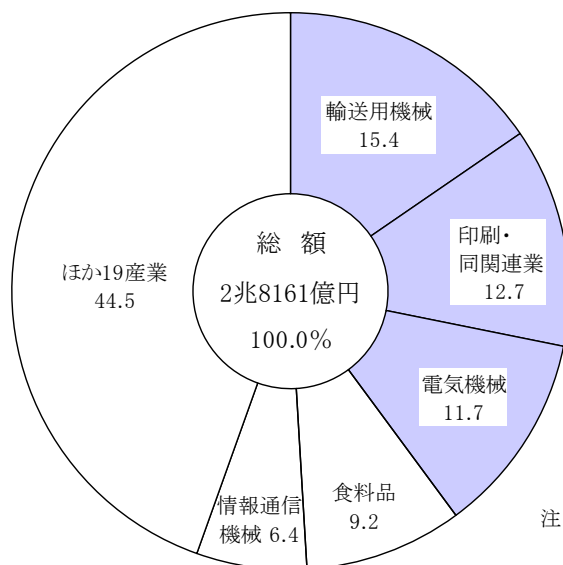
前回と比較すると、11産業が増加し、13産業が減少している。

前回と比較して増加した産業のうち増加額が最も多いのは、「電気機械」の107億円（3.4%）、次いで「家具・装備品」の61億円（18.4%）、「その他」の45億円（5.2%）となっている。

前回と比較して減少した産業のうち減少額が最も多いのは、「輸送用機械」の1478億円（△25.4%）、次いで「情報通信機械」の697億円（△27.9%）、「生産用機械」の173億円（△9.0%）となっている。

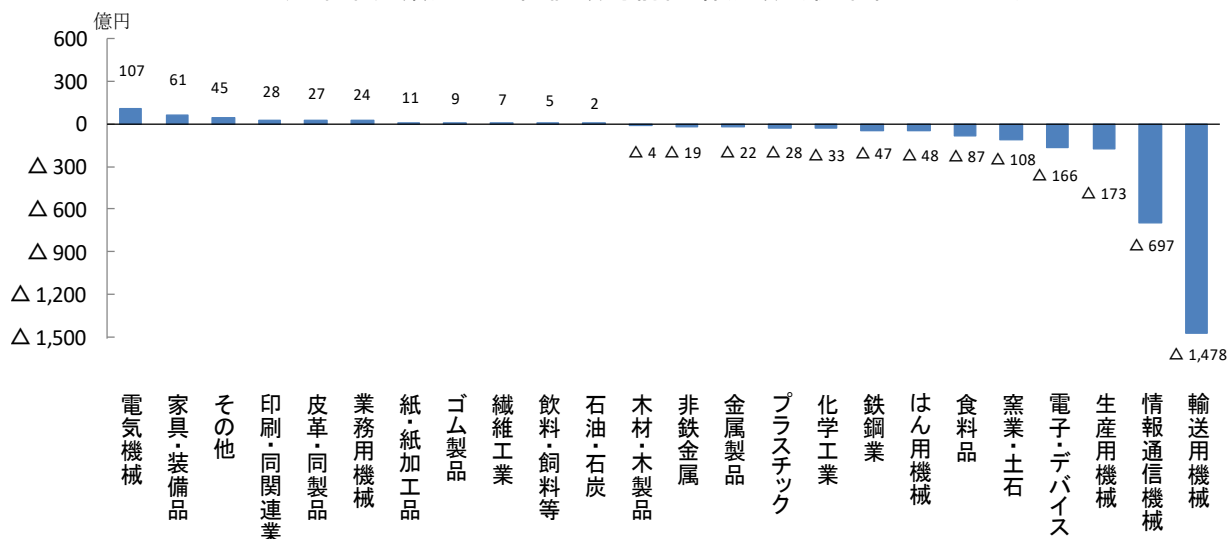
（図21、図22、付表1）

図21 産業中分類別付加価値額構成比（従業者4人以上）



注) 上位3産業に網掛けをしている。

図22 産業中分類別付加価値額対前回増減額（従業者4人以上）



## (2) 従業者規模別の状況

従業者規模別にみると、「1000人以上」が9102億円（構成比32.3%）で最も多く、次いで「50～99人」が3127億円（同11.1%）となっている。

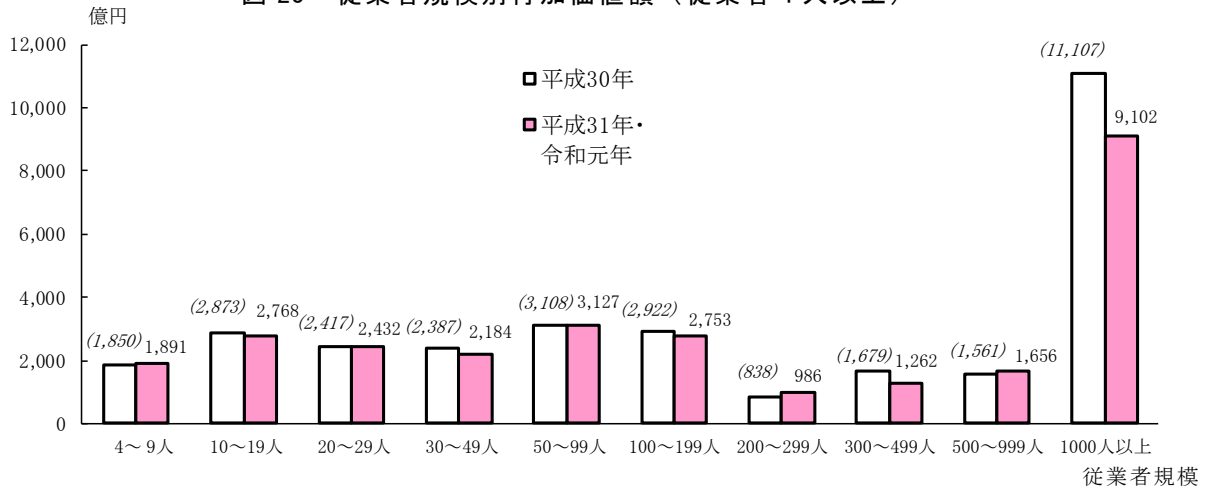
前回と比較すると、5区分が増加し、5区分が減少している。

前回と比較して増加した区分のうち増加額が最も多いのは、「200～299人」の148億円（17.6%）、次いで「500～999人」の95億円（6.1%）、「4～9人」の41億円（2.2%）となっている。

前回と比較して減少した区分のうち減少額が最も多いのは、「1000人以上」の2005億円（△18.0%）、次いで「300～499人」の418億円（△24.9%）、「30～49人」の203億円（△8.5%）となっている。

（図23、付表2）

図23 従業者規模別付加価値額（従業者4人以上）



## (3) 地域別の状況

地域別にみると、区部が1兆2344億円（構成比43.8%）、市部が1兆2339億円（同43.8%）、郡部が3467億円（同12.3%）、島部が11億円（同0.0%）となっている。

区市町村別にみると、区部では、大田区が1800億円（同6.4%）で最も多く、次いで墨田区が1463億円（同5.2%）、板橋区が1344億円（同4.8%）となっている。

市部では、昭島市が2042億円（同7.3%）で最も多く、次いで府中市が1958億円（同7.0%）、八王子市が1783億円（同6.3%）となっている。

郡・島部では、瑞穂町が3297億円（同11.7%）で最も多くなっている。

（図24、付表3）

図24 区市町村別付加価値額構成比（従業者4人以上）

